

第1回 NITS 大賞（平成 29 年度）エントリーシート

日南市立吾田小学校

C-31

【活動名】 教師の OJT による授業力向上をめざして ～初任者研修のメンター方式を利用した校内研修～

解決すべき課題： どのような問題を解決しましたか？

- ・ これまでの校内研究は、教科や研究内容を限定したことで共通実践においては全職員が実践できたが、研究推進においては、一部の職員が中心となって進め他職員の実践や経験値を幅広く研究に活かすことが難しかった。
- ・ 理論研究が主となり、代表授業以外は、共通実践事項のみの実践となるが多かった。
- ・ 初任者研修に関わる職員が担当職員に限られ、担当職員の力量及び経験値によるものが大きく、初任者への指導に限界があった。

目的や背景： 解決すべき課題の背景や、活動の目的をおしえてください

これまでの校内研究では、主題研究として研究授業を行った代表の職員のみが授業力や指導力を伸ばし、研究授業を行わない他の職員については、自己研鑽に負うこと多かった。また、理論研究に多くの時間をかけ、ほとんどの職員が共通実践事項のみの実践となる傾向も見られた。校内研修の形態についても、全職員で1つの主題に沿って研究を進めていく会議型が主として用いられることが多く、若手職員が主体的に研究推進に参画することが少なかった。従来の初任者研修についても、業務の拡大と多様化の影響もあり、担当教科で関わるのみで、若手職員の育成に全職員で十分な力を注ぐことができたとも言い難い。

そこで、校内研究をこれまでの主題研究ではなく、キャリアデザイン研修として初任者研修のメンター方式を利用し、3教科のメンターチームを編成した。各メンターを中心とした少人数グループによる授業実践を中心として行う。これにより、ベテラン職員から若手職員まで全職員の授業力向上を目指し、「意欲的に学習に取り組み、学習内容の基礎・基本が定着している児童」「自分の意見を豊かに表現できる児童」の育成を目的としている。

活動内容： 何をしましたか？

「研修成果活用部門」については、研修のどのような内容を活用して課題解決につなげたかがわかるように記載して下さい。

1 初任者研修のメンター方式を利用した授業設計

本校では、初任者研修をメンター方式で行った。これは、いくつかのチームを作り、メンターの職員を中心として複数の職員で初任者研修にあたることで、効率的・効果的に初任者研修を行う方式である。その方式を利用して、国語・算数・道徳のメンターチームを校内研修に取り入れた。各チームに若手教諭からベテラン教諭まで、全ての年齢層が配置されるように編成し、教科の専門性の向上と総合的な授業力の育成を目指した授業設計に取り組んだ。初任者については、自分の研究授業と関わりのあるメンターチームを渡り歩いて研修を行った。各チームの代表者が集中授業を行い、全職員で参観、事後研を行った。

2 ちょっと見に来てよ授業（一人一授業）

従来型の主題研では、集中授業を行う職員は限られていた。しかし、キャリアデザイン研修では、ちょっと見に来てよ授業として、原則として全職員一人一授業を掲げ、それをメンターチームの職員で参観することを行った。しかし、職員によっては、メンターチームでの研修の充実により、複数回以上授業を実施する職員も複数見られた。授業する側は、全職員で共通理解した「授業力向上の視点表」から、本時で意識して行う項目を絞って授業を行った。また、参観する側は、その項目を意識して参観するようにした。普段の授業をチームで参観し、その内容を基に意見を出し合い、次の授業に向けての授業設計へとつなげた。

3 スーパーティーチャー授業の参観・研修会の実施

本県には、高い指導力のある優れた教師として県教委が委嘱したスーパーティーチャーが16名いる。そのうち3名のスーパーティーチャー（うち1名は本校勤務）を招聘し、公開授業及び授業改善を柱とした講義を実施し、教科の専門性を高める機会とした。

活動の成果： それによって、どんな成果が得られましたか？

- ・ 初任者研修のメンター方式を校内研究に取り入れることで、メンターを中心とした少人数で充実した研修を進めることができ、職員間での活発な意見交流が図られた。これにより、若手教員からベテラン教員までの全職員が研修内容に深い関わりをもち、教員一人一人のニーズにあった成長へとつなげることができた。また、初任者についても全職員が手厚く関わることで、人材育成の面からも効果があった。
- ・ ちょっと見に来てよ授業（一人一授業）など、メンターチームによる授業実践を中心として研修を進めることで、全職員が日々の授業改善・即実践へとつなげることができた。これにより、児童の学習に対する意欲向上や学習内容の定着にも効果が見られた。
- ・ 高い指導力や優れた専門性をもつスーパーティーチャーを招聘して、授業を参観したり研修会を実施したりすることで、教科の専門性を高め、授業改善へとつなげることができた。

アピールポイント（アイデア）： もっとも、がんばったこと、注目したことをアピールしてください。

- ・ OJT のしぐみを活かして、授業中心の校内研修を行ったことで、全ての職員が意欲的に研修に参加し、授業力の向上が図られたこと。
- ・ 初任者研修のメンター方式を有効に利用して校内研修を行ったことで、初任者にとっても充実した内容の研修となったこと。
- ・ OJT と初任者研修を一体化することで、効率的且つ効果的な校内研修を行うことができた。

このメンター方式のおかげで、素晴らしい先生方の授業を多く参観させていただき、学ぶことができました。研究授業の授業づくりでは、各チームの先生方が一緒になって考えくださいました。自分の学級で試していただいた感想を教えてください、「今日はどうだった？」と聞いてくださったり、どの先生も初任者の私の思いを大切にしてくださりました。多くの先生方が声をかけてくださるので、私からも相談しやすい雰囲気があり、孤独を感じたこともありません。このメンター方式のありがたさを日々感じています。【本年度初任者の感想より】

実践テーマ

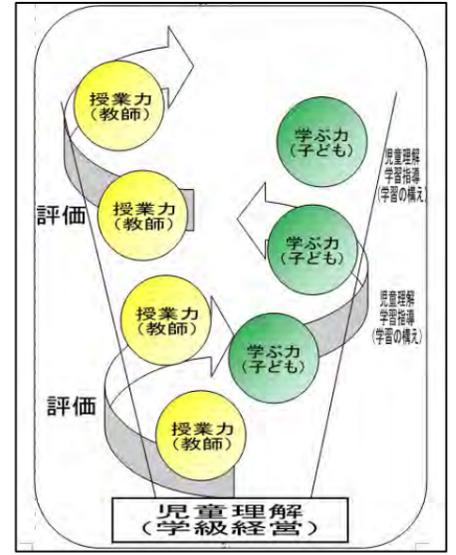
教師のOJTによる授業力向上をめざして
～初任者研修のメンター方式を利用した校内研修～

1 めざす児童

- ・ 意欲的に学習に取り組み、学習内容の基礎・基本が定着している児童
- ・ 自分の意見を豊かに表現できる児童

2 めざす授業

- ・ 学習内容の定着や習熟を図る時間が確保されている授業
- ・ 指導内容が精選され、テンポや間に配慮された授業
- ・ 全ての子どもが理解できる、実態に合った授業
- ・ 教師の指示や発問が的確な授業



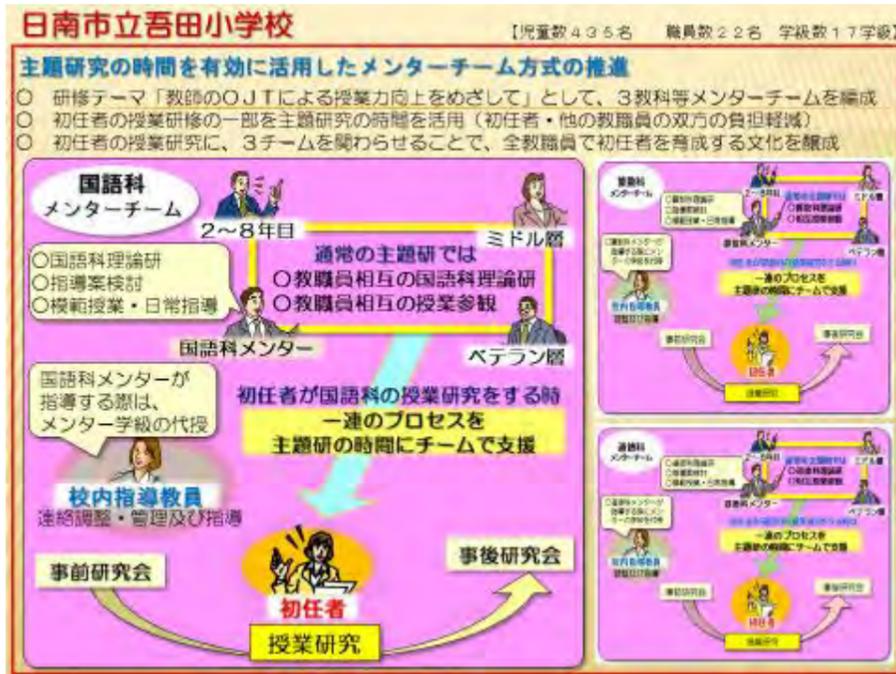
【めざす授業イメージ図】

3 実践内容

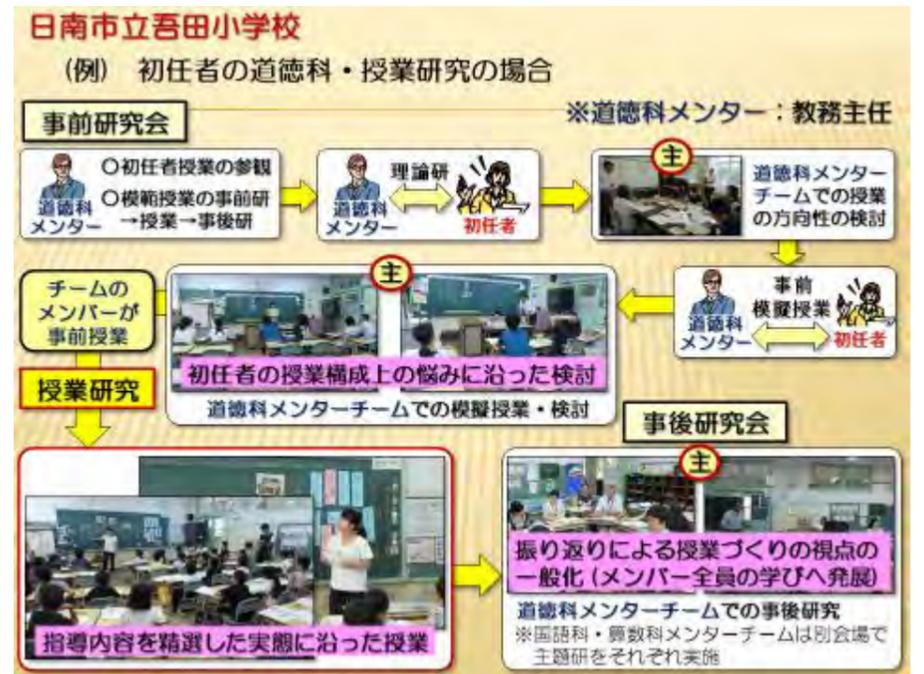
- ・ 3つのメンターチームによる授業設計
- ・ 「授業力向上のための視点表」の共通理解
- ・ 「ちょっと見に来てよ授業」の実践
- ・ スーパーティーチャーの授業参観、研修会の実施

国語メンターチーム	『国語科における指導事項を確実に身に付けさせるための授業実践』
算数メンターチーム	『算数科における基礎的・基本的な知識・技能と表現力を高めるための授業実践』
道徳メンターチーム	『子どもの実態に応じた教材分析と、道徳的価値に迫る授業実践』

【各メンターチームの方向性】



【メンターチーム方式イメージ図1】



【メンターチーム方式イメージ図2】

項目	授業改善 keyword	授業力向上のための視点	チェック
授業のはじまり		① 全員を集中させている。	。
		② すっと授業の本題に入る。	。
子どもへの目線	4.	① 目線が一人一人に行き届いている。	。
	4.	② 個を見つめつつ全体を見て、全体を見ながら個を見ている。	。
子どもへの対応	4.	① 落ち着いた声で表情豊かに子どもに語りかけている。	。
	1.	② 子どもの反応に臨機応変で的確な対応をしている。	。
	1.	③ 子どもの側へ行き、見取ったり助言したりしている。	。
	3.	④ 習熟に応じた課題と指導がなされている。	。
		⑤ 子どもの発言を価値付けることにより、学び合いのある授業が展開されている。	。
的確な発問・指示	1.	⑥ 子どものがんばりを見逃さず、的確な言葉でほめている。	。
	4.	① 発問・指示が簡潔で分かりやすい。	。
	4.	② 無駄な言葉がなく、しゃべりすぎでない。	。
	4.	③ 根拠をもった発問と指示で必然性がある。	。
	4.	④ 指示が的確で子どもが何をしたらいいのか分からない場面がない。	。
	4.	⑤ 声にメリハリがあり、子どもをひきつけている。	。
効率的な指導	2.	① 1時間の流れがスムーズで無駄がない。	。
	1.	② 時間配分が的確である。	。
	1.	③ 考える時間・活動する時間を確保している。	。
効果的な指導	1.	① 量が確保されている。	。
		② 一言指導・個別指導・グループ活動など学習内容に応じた指導形態がとられている。	。
	3.	③ 子どもに学習の困難さを感じさせないように、スモールステップの指導がとられている。	。
	3.	④ 子どもに学習効果を上げるための教材・教具が準備されている。	。
指導と評価の一体化	1.	① 指導→評価→指導という流れができています。	。
	1.	② 子どもを瞬時に評価し、それが次の指導に生かされている。	。
	1.	③ 言ってみさせ、やってみせて、やらせてみて、できたらほめている。	。
板書		④ 全体の流れがつかめる板書になっている。	。

【授業力向上のための視点表】



【メンターチームによる授業設計】



【スーパーティーチャーの授業参観】



【ちょっと見に来てね授業】



【初任者研修 研究授業】